

平成24年度 日本大学豊山高等学校・中学校  
外部評価結果（総括）

平成24年度、日本大学豊山高等学校・中学校より依頼を受けた外部評価者4名の代表として、以下のとおり外部評価結果を総括いたしました。

なお、評価（A～D）については評価者の合計数を記入しています。

**評価の基準**

【A よくできている、B できている、C あまりできていない、D できていない】

**1 教育活動**

	設 問	A	B	C	D
1	本校の教育目標は明確にされ、周知されていると感じますか。	3	1		
2	本校の教育目標は、十分に達成されていると感じますか。	3	1		
3	本校のカリキュラムは、教育目標を達成するために十分であると感じますか。	3	1		
4	本校は、生徒の学力向上や授業改善に向けて、組織的な取組を行っていると感じますか。	3	1		
5	大学との連携教育が充実していると感じますか。	3	1		
6	本校の施設・設備は教育活動上、十分であると感じますか。	1	2	1	
7	本校の教育は、国際化に対応できるものであると感じますか。	2	2		
8	学校行事とその内容は、適切であると感じますか。	3	1		

**コメント**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設・設備の充実が教育に与える影響も大きいと考えます。教育環境を考えた場合、新校舎完成が待たれます。</li> <li>・道路で会う生徒や電車の中での生徒の態度を見ていると生き生きとした爽やかさを感じるので教育目標はある程度達成できていると感じる。</li> <li>・中・高校（6年間）一貫教育システムが段階的に体系づけられている。</li> <li>・学習面では朝学習、チームティーチング、単元テストなど細やかな指導がなされている。</li> <li>・高校卒業後の大学進学率は92%以上（内約75%は日本大学）であり付属高校としてのメリットを良い形で最大限生かしている点がみられるものの、他大学進学への対応に関しては不十分な点がある様に思われる。</li> <li>・教育の国際化では、海外語学研修、英国短期語学研修などを実践しており、生徒の世界観も大きな広がりを見せている。なお、今後の課題としては更なる国際化、グローバル化への適応能力を高める意味で「英語」の教育にもう少し力を注ぐべき（高校での英語教師の増員など）だと感じている。</li> <li>・教育活動は明確なカリキュラムのもとシラバスに沿った授業内容をはじめ、在学中に大学教育の準備の為の講座を受けられるなど高い評価が出来ると感じている。</li> </ul>
---

## 2 学校生活への配慮（生活指導）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生活指導は、家庭との連絡・連携が適切に行われていると感じますか。	3	1		
2	本校の生徒は、生き生きと学校生活を送っていると感じますか。	3	1		
3	本校の生徒は、社会のルールや校則を遵守していると感じますか。	3	1		
4	本校は、交通安全や事故防止等、安全に関する指導に積極的に取り組んでいると感じますか。	3	1		

- ・学校生活の様子を見ていると普段の服装・髪型や通学時の地下鉄車内や構内でのマナーなど、一部の生徒には課題を感じますが、担当の先生方が常に真剣に対応している姿は、頭髪・服装指導など男子校としての日大豊山の歴史と伝統がしっかりと受け継がれ、日ごろの生活指導の充実を十分に感じ取ることができ、大変立派であると思います。その中で生徒は多感な6年間を生き生きとした学校生活を送っているように思います。
- ・頭髪・服装の乱れはほとんど感じられない。定期的に行われる頭髪、服装指導も生徒たちは「自由にさせて欲しい」と主張するが、先生方の毅然とした厳しさは有難いと思う。
- ・護国寺駅の一番出口の階段や護国寺交差点周辺での交通安全委員会の活動。生徒会や美化委員会の地域の清掃（学祖山田顕義の墓所を含む）はいつも感心させられる。
- ・大塚警察署と連携して実施している「バイク免許所持者に対する交通法規等の講習会」は高い評価に値すると感じている。

コメント

## 3 課外活動（生徒会・部活動）

	設 問	A	B	C	D
1	本校の生徒会・部活動は、活発に行われていると感じますか。	4			
2	本校の生徒は、ボランティア活動に積極的に参加していると感じますか。	1	3		
3	本校は、生徒会活動、部活動を行うのに適切な施設や設備が整えられていると感じますか。	1	1	2	

## コメント

- ・高等学校（14の体育部と17の学芸部）、中学校（11の体育部10の学芸部）は、生徒の興味・関心を満足させるとともに、主体的な意欲を十分に引き出すことができていると感じます。また、各大会・コンクールなどにおける優秀な成績・成果は、水泳部・野球部・剣道部・自転車部や放送部・吹奏楽部をはじめとする多くの部活動において、生徒の努力と指導者の日ごろのご苦勞に支えられていることを強く感じます。
- ・部活動は活発に行われている反面、設備面ではかなり不十分だと思います。都心部に立地する日大豊山としては広い敷地面積の確保はかなり難しいところであるが、環境が整ってこそ競技の結果に結びついていくと思う。また、指導者も優秀な人材を控え「あの先生のもとで部活動に励みたい」と入学の動機で思わせる魅力づくりも大切であると思う。
- ・高校校舎には付随するグラウンドがなく、体育館・卓球場・屋内プールだけでは十分な練習ができる環境ではないが、狭い校地を十分有効活用し、工夫をしながらも頑張っていると思う。
- ・中学校舎には収容能力は小さいものの第1体育館と隣接小学校の第2体育館が使えることは大きい。更にグラウンドもあり、環境はよくなっている。

## 4 進路指導

	設 問	A	B	C	D
1	本校の進路指導は、適切であると感じますか。	3	1		
2	本校の進路指導は、入学から卒業までを通じて系統的に行われていると感じますか。	3	1		
3	本校の進路指導は、生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされていると感じますか。	3	1		
4	生徒の情報収集のための施設・設備・資料は、十分かつ適切に配置されていると感じますか。	3		1	

## コメント

- ・中・高6か年一貫教育のよさを生かした進路指導をしていることを感じます。生徒の学力の向上を図るとともに、生徒一人ひとりの興味・関心、適性を大切にしながら保護者・生徒と進路相談を進めていると感じます。
- ・日大付属校という事で、過去のデータからどうすれば希望学部に入れるかなど、高校入学当初から生徒への目標設定は明確にされている。
- ・個人面談では、保護者を交えて担任と生徒による個別面談がしっかりと組まれているが、その中で付属高校のメリットを活かす意味でも先生方には日大のすべての学部についての事を詳しく知識として身に付けていただければと感じている。
- ・高等学校を卒業後、日本大学以外の大学等に進む生徒も一定数いるのは、適切な進路指導の成果だと感じられます。

## 5 保健・衛生

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、生徒の健康に配慮し、適切な体制をとっていると感じますか。	3	1		
2	保健室や生徒相談室内の環境は、整っていると感じますか。	3	1		
3	保健室や生徒相談室は、生徒が相談しやすい環境になっていると感じますか。	3		1	

### コメント

- ・生徒の健康管理・学校の環境衛生と防災活動等について年間計画を作成し、確実に実施していると感じます。
- ・生徒の心身の健康に配慮し、生徒相談室をカウンセラー2名が週2日担当していることは、保護者・生徒の安心につながっていると感じます。ただし、9月から中学・高校が分離されていることから、配属先は中学1名、高校1名となっている。
- ・保健室は生徒達にとって障害なく利用できる環境のようで「常に優しく接して頂いている」という声が多く聞かれ、細やかな心遣いにはいつも感謝している。
- ・毎月発行している「保健だより」も生徒たちにしっかりと浸透している様である。
- ・傷病などに対する危機管理としては啓蒙も含めしっかりしていると思う。
- ・体育大会での救護体制（医師・看護師）はしっかりしていると思います。救急搬送が必要な場合などの危機管理もしっかりしていると感じます。

## 6 図書

	設 問	A	B	C	D
1	生徒の読書量を増加させるための啓蒙活動は、適切であると感じますか。	3		1	
2	図書室の座席は、十分に確保されていると感じますか。	2	1	1	
3	図書室の蔵書・視聴覚資料は、十分であると感じますか。	2	1	1	
4	図書室の開室時間は、適当であると感じますか。	3		1	

### コメント

- ・図書館の蔵書数及び利用者数・貸出冊数ともに「図書館だより」の活用により読書量の啓蒙活動の充実を感じる一方で、床面積・座席数・蔵書数等については読書の質の確保のためにも一層の充実が必要と感じている。今年から中学校にも図書館ができ、2つの図書館があることで利便性は向上していると感じている。
- ・コンピュータによる蔵書管理は、外部の図書館との接続を含め、今後も充実・発展させるとよいと感じます。
- ・自習室は読書への集中や授業の予習・復習及び受験勉強ができる有効なスペースとしては非常に良いと思います。
- ・最近増えているマンガ本等をうまく活用して利用頻度をあげる努力はみられるものの成果として現われていないのではないかと感じている。

## 7 広報

	設 問	A	B	C	D
1	本校の学校案内，ホームページは，教育活動その他の学校運営の状況について，校内外への情報発信を行うのに適切であると感じますか。	2	2		
2	生徒募集に関して，学校説明会，各種媒体による広報活動は有効かつ効率的に実施されていると感じますか。	2	2		
3	受験生に，教育目標・教育理念等は十分に周知されていると感じますか。	2	2		

### コメント

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページは9月以降改訂（改善）されているので必要最低限の情報が盛り込まれ，一応の評価はできます。校長先生や多くの先生方から発信する機能が必要であると思います。体育大会や非常時のお知らせだけではなく，クラブ活動の戦績やタイムリーな話題など即効性のあるものや臨場感に溢れる情報などひと工夫が必要だと思います。</li> <li>・学校案内や学校紹介ビデオは生徒募集にあたり視覚で訴えているものとしては充実していると思います。数回にわたる学校説明会も盛況です。学校説明会では先生方だけではなく，生徒や保護者の生の声が聞けて親しみやすい。卒業生の多くが「男子校で良かった」と評価しているのに対して，受験生は男子校が，デメリットになっていることが多い。「男子校で良かった」という生徒の声をもっとアピールした方が良いと思います。</li> <li>・生徒募集に関しては，地域の公立小・中学校に積極的に進めてもよいのではと考えます。そのためにも，地域住民との交流の機会を一層増やすことが効果的であると考えます。</li> </ul>
---

## 8 管理運営

	設 問	A	B	C	D
1	本校は自己点検・評価結果を活用して積極的に学校改革を図っていると感じますか。	2	2		
2	本校の施設及び設備は，指導上，安全上，管理上適切であると感じますか。	1	1	2	
3	本校の危機管理への対応は，適切であると感じますか。	2	1	1	
4	本校における個人情報の取扱いは，適切に行われていると感じますか。	3	1		

## コメント

- ・自己点検・評価を実施することで教職員の意識改革と学校改革のための組織的な取り組みや生徒の学習意欲が向上し、合わせて学力の向上が並行して進むとよいと考えます。その中で、良いところは残し、変えるべき点は大きく変更するというしっかりとした改革精神をもって臨んでいるところは評価できる。
- ・施設・設備は新校舎の完成が急務であるが、学習環境・生活環境の工夫や地震・火災等への対策、個人情報保護等の危機管理は計画的に行われていると感じます。しかし、新校舎が完成するまでの期間、老朽化している現状の教室など耐震性など面において不安があり、安全・管理面や学習指導面で課題は多いと感じています。もし、大地震が来たら大丈夫なのだろうかという心配もあり、一日も早い新校舎への移行を強く期待したい。
- ・台風、新型インフルエンザ等への危機管理は、適切に行われていると思う。

## 9 保護者等との連携

	設 問	A	B	C	D
1	保護者との連携は、適切に行われていると感じますか。	3	1		
2	卒業生との連携は、適切に行われていると感じますか。	2	2		

## コメント

- ・保護者との連携では学校支援組織「育友会」を通して実施されている。非常に活発であり、勢力的に運営されている。  
学校行事への保護者の参加も多く、体育大会・豊山祭・卒業式後の謝恩会など、近年ではご夫婦で参加される場合が多く、高い関心と活力を感じます。
- ・広報誌「豊山の窓（学校）」・生徒会誌「つどい(生徒会)」とともに、年3回発行の育友会機関紙「ぶざん」は、育友会活動の要として機能している。その中で、生徒の活躍・教職員の研修報告に加え日本大学各学部の紹介なども行なっている点は評価に値する。
- ・育友会会員・教職員および篤志家による寄付、学校側拠出による5億円の基金をもとに設立した「日大豊山中高育友奨学金制度」は、その果実によって、生徒の教育活動を支援している。
- ・卒業生との連携は、同窓会を通して運営（年1回総会）されているが、もう少しコミュニケーションを図る手段を考え、それを実行に移すことができれば良いと思う。

## 10 地域連携

	設 問	A	B	C	D
1	本校は、地域に開かれた学校づくりに努めていると感じますか。	3	1		
2	本校は、地域行事や学校行事等で積極的に交流していると感じますか。	3	1		

### コメント

- ・隣接する青柳小学校児童への吹奏楽部生徒の温かい指導はボランティア活動として高く評価できると思います。これもひとえに校長の経営方針について、教頭以下指導担当者の積極的なご支援に支えられていることを強く感じます。
- ・関係諸機関・隣接する幼稚園・小学校との交流に大変積極的であると感じます。
- ・護国寺境内にある青柳幼稚園の周年行事への吹奏楽部の参加は、生徒の演奏・説明ともに質が高く、指導者の意欲と指導力が発揮されていると感じました。
- ・青柳小学校の鼓笛隊は平成20年度に発足したが、この指導に吹奏楽部員が快く対応している。
- ・大塚警察署の交通安全パレードには吹奏楽部が協力し表彰されている。また、大塚警察署と連携し生徒会役員や交通安全委員会が「日大豊山大塚ピーポーズ」を結成し、犯罪防止や交通安全の啓もう活動に活躍していることは高く評価できる。
- ・小石川消防署・護国寺・音羽町会・豊山学園が連携した消防活動（消防の日行事）に日大豊山自衛消火隊が参加し、地域住民とともにデモンストレーションを実施している。
- ・地域に開かれた学校づくりの点では、施設の貸出があげられる。特に、近隣の団体（音羽スイミングクラブ）には毎月計画的（週3回）に貸し出している。

## 全体評価（各評価項目のアンケート結果やコメント等を総括）

### 評価概況

- ・全体的に歴代校長・教職員の努力で全ての面で適切な運営が図られており学校活動としての評価はかなり高いレベルでクリアされていると感じている。特に、生徒の自主性の育成に関しては様々な取り組みが効果的に活かされ、心技体の精神もしっかりと教育全般に浸透している。また、人格形成の場であることを考えると日大豊山の教育は高く評価できる。
- ・先生方は熱心であり、教育活動、生徒指導、課外活動、進路指導もきめ細やかに行われている。類い稀なる男子校の中で、生徒は生き生きとした学校生活を送っている。
- ・伝統ある男子校としての教育が校内に入るとあいさつがしっかりしていることから感じられる。
- ・教育活動・学校生活への配慮・課外活動・保健衛生等、生徒への日常の指導・支援について、組織的・計画的に実施されており、生徒が充実した学校生活を送っていると感じている。
- ・本年度の豊山祭を参観したが、生徒がたいへん意欲的に活動しており、保護者も学校を信頼している様子を感じました。保護者との連携は、極めて良好。
- ・中学校・高等学校と2か所体制であるが、中学校には自立意識が高揚し、高等学校には適正規模の生徒数となって、従前よりは落ち着いている感がある。
- ・教務・進路について、特進クラスのあり方・国公難関私立大学への対応の検討が必要。
- ・入試・広報では入試の方法（中学入試・推薦入試・一般入試）をどのように扱うか、検討が必要。
- ・街中の生徒の様子から風紀の乱れは感じられない。同時に学校側も意識して気配りをしていると感じられ、近隣住民としても豊山学園はここに誇りを持って教育をしているという理解が深まるように感じる。落ち着いた中学校、高等学校と感じている。

### 評価できる点

- ・教育活動においては、中・高・大一貫教育システムが組み立てられている。中学校からみると朝学習、授業でのチームティーチング、単元テスト、勉強合宿など基礎学力の習得からフォローアップまで体系化され、きめ細やかな対応がなされている。
- ・課外活動も盛んであり、礼儀正しい生徒が多い。緑に包まれた護国寺の境内と駅から1分という交通至便の地であり、知育・体育・徳育など私立校独自の情操教育が養われている。
- ・生活指導の厳しさによる規律の高さ。
- ・先生方の明るさからくる生徒達の笑顔の絶えない素晴らしい雰囲気。
- ・日大進学に対する安心感。
- ・通学時、地下鉄車両内・護国寺駅構内でのマナーについては、ほんの一握りの生徒の乱れは感じるものの良いと感じます。日ごろの生活指導等の充実を感じている。
- ・登校時、校長を始め教職員が多数校門口付近に立ち、生徒へのあいさつと声かけ等の指導を行っているが、学校の教育への意欲・情熱・責任感の強さを感じる。
- ・青柳小学校児童への吹奏学部生徒の演奏指導は、ボランティア活動としてだけでなく、学校教育の方針が、指導担当教員・生徒の日常の実践に生かされていると感じます。

## 改善すべき点

- ・ソフト面に比べ、ハード面が良くない。施設面での見直しが必要。中学・高校約 2100 余名を収容する施設としては、狭小であり不十分。校舎の老朽化、耐震性、設備面においても不安がある。特に、車椅子への対応は皆無であり、エレベーターやスロープ、障害者用トイレなど早急な対応が必要である。文武両道と謳っている日大豊山にとって、校舎の新築や校庭、体育館の整備、プールや教育施設の新築整備は急務である。
- ・万一、直下型地震に見舞われた折、生徒・教職員の生命が危険にさらされる点を十分考慮する必要性を感じる。
- ・読書とその選択の大切さを生徒に十分知らしめる努力が必要と思われる。
- ・英語教育の更なる充実。
- ・他大学進学希望者へのサポート強化
- ・一部の生徒の学生服がだらしないと感じます。ズボンを腰から下ろして歩く姿は、本校の生徒としては望ましい姿とは言えない。
- ・ホームページをさらに充実させるとよいと思います。

## その他

- ・評価項目「保健・衛生」は、「保健・衛生・安全」としてもよいのではないかと考えます。
- ・各校を画一的な観点で見る項目だけでなく、もう少し学校独自の視点（共学校・男子校・女子校、および地域性等）を考慮した評価観点を導入してもいいのではないのでしょうか。
- ・隣接の青柳小学校としては児童が迷惑をかけているのではと感じていますが、新校舎が地域として自慢できる学校施設になっていただけたら嬉しい。